

2 もくじ/今月のイチオシ!

3 特集

今に伝わる氷川の歴史
～大野窟古墳が国史跡指定内定～

6 気象庁よりお知らせ!
8月30日から「特別警報」の発表を開始します

7 みんなで築こう人権の世紀
～『氷川町人権啓発作品』募集～

8 すくーらいふ (宮原小学校)

10 工事に伴う道路規制について

11 まちのトピックス!
氷川町早起きソフトボール大会/かき殻まつり
/氷川町会長旗ソフトボール大会/建設業協
会などが清掃活動/西日本・九州大会出場選
手激励会/ふれあい大学開講式/高野道サロ
ン会10周年/老人クラブ連合会栄養教室/よ
せなコンサート

14 8月カレンダー
行事予定表/休日在宅医/まちへのホット
ライン/休日救急歯科診療

16 けんこうだより

17 こころの健康コーナー/認知症キャラバ
ンメイトだより

18 ひかわツーリズムクラブ
もち米の学校2013開校

19 ひかわスポーツクラブだより!!

20 立神峡里地公園だより

21 町民文芸

22 暮らしの情報

27 伝言板/ひとのうごき

28 ひかわっ子写真館/やつしろ版食育ラン
チオンマット/編集後記

今月のイチオシ!



事故のない夏を祈って 水難事故防止祈願祭

7月13日、立神地区熊野座神社において、水難事故防止祈願祭が行われ、四宮和明観光協会の会長をはじめ関係者ら約20人が出席しました。

神事は滞りなく行われ、主催者あいさつで四宮会長は、「九州北部豪雨から1年が経ち、自然災害の恐ろしさを改めて感じています。安全を祈願し、皆さんが自然を満喫できるよう迎えたいと思います。」と話されました。

また、神事終了後に八代広域消防本部水難救助隊による捜索活動訓練が行われ、増水した河川で溺れた男性を救助する想定で訓練が行われました。

隊員の皆さんの機敏な姿は頼もしく、また臨場感のある訓練に見学者も見入っている様子でした。



▲神職による清祓の儀



▲水難救助隊による捜索活動訓練

特集

今に伝わる氷川の歴史

大野窟古墳が国史跡指定内定

おおののいわやくふん

国指定の史跡

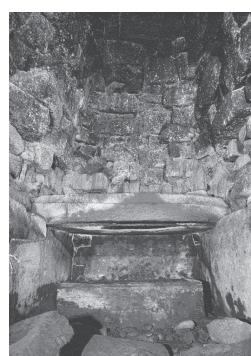
文化財保護法により、古墳などの遺跡のうち、歴史上または学術上価値が高いと認められ、保護が必要なものについて、国から指定を受けたものをいいます。

九州最大級の古墳

大野窟古墳は標高50mから60mの台地上に位置しており、古墳時代後期(6世紀)に築造された前方後円墳です。
横穴式石室の玄室の高さが6・5mあり、国内最高になるほか、約123mの墳長も九州最大級とされています。

巨大な石室と石棺

大野窟古墳の特徴の一つは、石室とその内部に置かれた石棺の大きさです。石室は羨道部、前室、玄室という3つの空間が手前から順に並んでいます。内部に横たわる阿蘇溶結凝灰岩製の石棺は、その塊をくり抜いて造られており、大きさは長さ2・4m、幅1・3m、高さ0・87mとなっています。



出土した遺物

古墳に関連する遺物として、須恵器(青灰色の陶質土器)、韓国製土器、石製表飾などが出土しました。
中でも須恵器の大きめは高さ86・8cmになる大きなもので、割れていましたが復元され



葬られたのは どのような人物か

古墳時代に各地域を統括する有力豪族の墳墓は前方後円墳とされていますが、6世紀後半になると古墳の大きさは小さくなり、巨大な石材を石室に使う古墳に代わります。

大野窟古墳も6世紀前半に築かれた野津古墳群に続いて、この地方の有力豪族の墳墓として築かれたと考えられます。野津古墳群に葬られた人々は大和政権から「火(肥)」の「君」という氏性を与えられた豪族とされており、大野窟古墳に葬られた人物も「火の君」につながるものと考えられます。

国史跡の指定が内定した大野窟古墳 (石室の入り口)

